

氏名	加藤 健一
授与した学位	博士
専攻分野の名称	医学
学位授与番号	博乙第 4256 号
学位授与の日付	平成 20 年 6 月 30 日
学位授与の要件	博士の学位論文提出者 (学位規則第 4 条第 2 項該当)
学位論文題目	Serum total and high molecular weight adiponectin levels are correlated with the severity of diabetic retinopathy and nephropathy (血清総アディポネクチン濃度および高分子量アディポネクチン濃度は糖尿病網膜症と糖尿病腎症の重症度と関連する)
論文審査委員	教授 槇野 博史 教授 松川 昭博 准教授 那須 保友

学位論文内容の要旨

アディポネクチンは、脂肪細胞から特異的に分泌されるサイトカイン(アディポカイン)であり、全身のインスリン感受性を高める。本研究では、血中総アディポネクチンおよび高分子量アディポネクチンと糖尿病細小血管症の関連を明らかにすることを目的とした。2型糖尿病患者198人を対象として、血中総アディポネクチン濃度および高分子量アディポネクチン濃度を測定し、各種検査値および細小血管症との関係を検討した。血中アディポネクチンおよび高分子量アディポネクチンは、男性に比し女性で高値であった。血中総アディポネクチンは、糖尿病網膜症および腎症の重症度に応じて上昇していた。同様に、高分子量アディポネクチンは、糖尿病網膜症および腎症の重症度に応じて上昇していた。神経障害については、総アディポネクチンおよび高分子量アディポネクチンとの関連を認めなかった。網膜症および腎症の病期を従属変数とした重回帰分析において、総アディポネクチンおよび高分子量アディポネクチンは、いずれも年齢、性、罹病期間、BMIとは独立した説明因子であった。以上より、2型糖尿病患者において血中総アディポネクチンおよび高分子量アディポネクチンと糖尿病網膜症および腎症の進展との関連が示唆された。

論文審査結果の要旨

本研究は、血中総アディポネクチンおよび高分子量アディポネクチンと糖尿病細小血管症の関連を明らかにすることを目的としたものであるが、2型糖尿病において、血中総アディポネクチンおよび高分子量アディポネクチンは、年齢、性、BMI、2型糖尿病罹病期間とは独立して、糖尿病網膜症および腎症の病気と関連することを見出した。本研究はアディポネクチンの細小血管障害への関与に関して、重要な知見を得たものとして価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は博士(医学)の学位を得る資格があると認める。